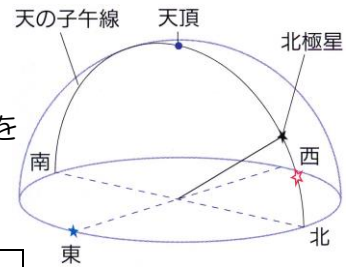


天体の見かけのうごき

夜空を見上げてみよう。星座を作る星は太陽系の外にあり、太陽と同じように天球上を1日に1回転して見えるらしい。今日はそのことを確認しよう！

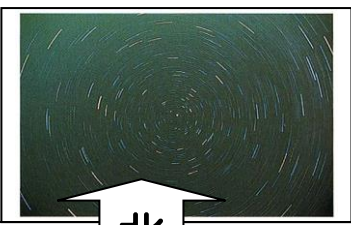
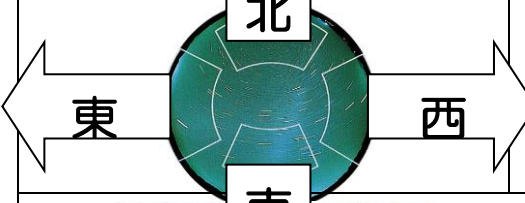





問題 夜、星の観察をする時に注意すべきことについて、次の問いに答えなさい。

- ① 観察場所はどんなところを選んだらよいか。
できるだけ（ ）、（ ）のよい場所を選ぶ。
- ② 星の位置を記録する時に気をつけることは何か。
まずは（ ）や（ ）の位置を参考に
して東西南北の方位を確認する。さらに、後日確認しやすいように
（ ）や木、電線など各方位の（ ）など
書きとめておくのがよい。スケッチできるとさらに詳しくわかる。



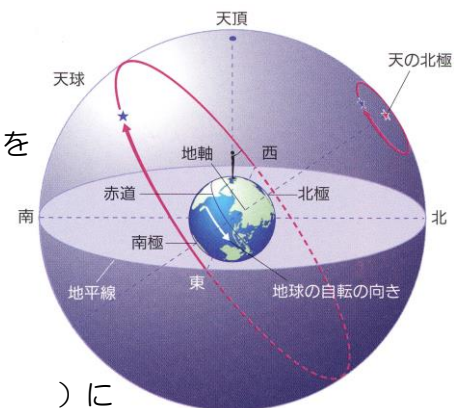
全天の空の星の動きを調べよう

<p>北の空の星</p> <p>（ ）付近（ ）を 中心として1時間に（約 度）の 速さで（ ）に回転する。</p> 		<p>西の空の星</p> <p>時間とともに西の（ ） に沈んでいく。</p> 
 <p>東の空の星</p> <p>時間とともに（ ）の 空にのぼっていく。</p>		<p>南の空の星</p> <p>太陽の（ ）と 同じように（ → ）へ （ ）に回転する。</p>

星の動きをまとめよう

今回調べた星の動きをまとめてみると次のようになる。

- ① 星座の形は変わらないが、1時間に（約 度）ずつ（ ）を
中心として（ ）に回転している。
- ② 北極星は（ ）と（ ）を結んだ（ ）の延長上に
あるため、地球が（ ）しても（ ）。
- ③ 全天の星の1日の動きも、太陽の1日の動きと同じように、地球の（ ）に
よって起こる（ ）である。つまり、毎日の星の運動（ → ）は
地球の（ ）によっておこる見かけのうごきである。実際には動いてはいない。



3年 組 番 氏名